

令和5年度 現代舞踊部の指導方針等について

令和6年 1月19日

1 指導体制

顧問教諭氏名	
主顧問	橘 千恵
副顧問	千鳥 友美子 前田 宏美

2 年間目標

- (1) 文化祭や野球部夏の大会の応援などに参加をして、日々の練習の成果を披露する。
- (2) クリスマスなどの行事にちなんだパフォーマンスを披露する。

3 指導方針

- (1) 学校の諸活動において貢献し、自分たちにとって最高のパフォーマンスを披露する。
- (2) 野球部など他のクラブの大会の応援をすることで、学校の中での協力意識をしっかりと持たせる。
- (3) 自らの言動を意識させ、挨拶やマナーなど社会生活において必要な礼儀などを身に付けさせる。

4 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
 - ・生徒の状況を踏まえたうえで、寄り添った指導を行う。
 - ・体罰関連行為のガイドラインに基づき、適切な指導を行う。
- (2) 生徒間の暴力禁止
 - ・先輩・後輩の意識を強く持たせず、上級生は下級生に対して過度のプレッシャーをかけさせず、思いやりを持って接するように指導する。
 - ・部内のルールは顧問立ち会いの下で行う。
 - ・部員同士での話し合いなどは必ず顧問がチェックをしたり意見したりするなど、円満に部活動が運営できるように指導する。
- (3) 事故防止・安全配慮
 - ・夏季においては、トレーニングルームが暑くなるため、適度に休みを取らせ、水分をとるように配慮する。
 - ・野球部応援に行く際も、熱中症にかからないように注意をさせて、体調の悪い生徒は参加をさせないなどの安全面に配慮する。

5 活動の手順

- ・集合はトレーニングルームで行う。
- ・その日の活動内容の確認をする。
- ・踊る前にはしっかりと準備体操をさせる。
- ・活動後にはトレーニングルームの清掃をさせて、きれいな環境で活動をさせる。
- ・生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。